

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	5	社会教育費
目	2	公民館費

所管課	生涯学習課
事業名	公民館管理費
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	74,208	73,895		73,743			73,743	▲ 465
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他	593	644	644			644	51
一般財源	73,615	73,251		73,099			73,099	▲ 516

事業概要	地域活動の拠点である7公民館の職員人件費及び維持管理にかかる経費、地域住民により構成され、公民館運営に関する審議を行う公民館運営審議会委員の報酬を予算化している。	今年度見直し事項	
事業目的	地域住民の生涯学習及びコミュニティの拠点である公民館の充実を図る。		
現状と背景	本市の公民館は昭和46年～55年に建築されており老朽化が進んでいる。防衛リニューアル事業(防音または一般)等において順次改修を予定しているが、診断・調査・設計・工事と、実際に事業を行うには年数がかかり、その間避難所としての安全性が確保されないため最低限の修繕を行う。	その他	

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	5	社会教育費
目	2	公民館費

所管課	生涯学習課
事業名	公民館事業振興費
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	1,688	1,613		1,611			1,611	▲ 77
財源内訳	国							
	県	450		450			450	
	市債							
	その他	450						▲ 450
	一般財源	788	1,613		1,161		1,161	373

事業概要	各地区住民のニーズに即した公民館講座を開催し、あわせてその活動や作品の発表の機会を提供し、市民の生涯学習の振興を図ることを目的とし、公民館職員の人件費や各種公民館講座の開催などに要する経費及び職員の研修等にかかる経費を予算化している。	今年度見直し事項	
事業目的	各地区住民のニーズに即した公民館講座を開催し、あわせてその活動や作品の発表の機会を提供し、市民の生涯学習の振興を図る。		
現状と背景	各地区の特色を出した公民館活動が非常に活発に行われている。また、公民館講座をきっかけとして自主サークルへと発展している。	その他	

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	5	社会教育費
目	2	公民館費

所管課	生涯学習課
事業名	地区公民館総合文化祭補助金
補助単独の別	補助

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	560	560		560			560	
財源内訳	国							
	県	280		280			280	
	市債							
	その他	280				280	280	
一般財源		560		280		▲ 280		

事業概要	各地区ごとに地域の特色を生かした公民館まつりを実施している。子どもたちの作品や日ごろの公民館活動の成果を発表・展示し、地域住民の交流を図ることを目的とする7地区の公民館まつりに対する補助金。	今年度見直し事項	
事業目的	各地区ごとに地域の特色を生かした公民館まつりを実施し、子どもたちの作品や日ごろの公民館活動の成果を発表・展示し、地域住民の交流を図る。		
現状と背景	公民館まつりは、地域住民が子どもたちの作品や日ごろの公民館活動の成果を観覧できる秋の最大のイベントであり、春の市民運動会と同様にたくさんの来場者でにぎわっている。作品の出展数は1000点前後あり、また各地区でもてなしの工夫をして公民館まつりを実施している。	その他	

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	5	社会教育費
目	2	公民館費

所管課	生涯学習課
事業名	公民館施設整備事業
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	2,921	977		724	169		893	▲ 2,028
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他	2,570						▲ 2,570
一般財源	351	977		724	169		893	542

事業概要	老朽化が進んでいる市内7公民館の施設整備・修繕工事を実施する。	今年度見直し事項
事業目的	老朽化が進んでいる市内の公民館施設および備品等の整備・修繕工事を実施する。	
現状と背景	本市の公民館は昭和46年～55年に建築され建物および同時期に設置した備品等の老朽化が進んでいる。建物については防衛・国交省等の補助(交付金)により順次改修工事等が予定しているが、危険等、改修工事に間に合わない緊急性があるものについては修繕工事等を実施する。また地域の方の利用に支障のないよう、備品等の入替・適正な管理を行う。	その他

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	5	社会教育費
目	2	公民館費

所管課	生涯学習課
事業名	公民館活動研究会補助金
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	70	70		70			70	
財源内訳	国							
	県	35		35			35	
	市債							
	その他	35						▲ 35
一般財源		70		35			35	35

事業概要	各種研修・公民館活動・公民館講座等で習得した活動等の発表の機会を提供し、市民の生涯学習の振興を図ることを目的とした公民館活動研究会の補助金。	今年度見直し事項	
事業目的	各種研修・公民館活動・公民館講座等で習得した活動等の発表の機会を提供し、市民の生涯学習の振興を図る。		
現状と背景	公民館活動の発表の場として平成26年度で36回目を迎える公民館活動研究会集会。市民のさらなる生涯学習の振興を図るために引き続き発表の機会等、提供を行う。	その他	

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	5	社会教育費
目	2	公民館費

所管課	教育総務課
事業名	上道地区学習等供用施設改修等事業
補助単独の別	補助

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	119,525	110,416		110,416		602	111,018	▲ 8,507
財源内訳	国	39,635	39,635	39,635			39,635	
	県							
	市債	16,100		55,100		300	55,400	39,300
	その他							
	一般財源	63,790	70,781		15,681		302	15,983

事業概要	老朽化した上道地区学習等供用施設の“利用促進”及び“防災拠点の整備”のため、市民ニーズに即した改修により、施設の再生を図る。	今年度見直し事項	平成27年度から先送りとなった改修等工事について再度要求を行う。
事業目的	施設利用の促進及びコミュニティ活動の活性化のための地域住民のニーズに即した改修等工事を行う。		
現状と背景	昭和54年3月に建築され、経年劣化のため改修が必要である。平成22年度に耐震診断を行い、Is値が0.61という判定結果が出ている。	その他	改修内容については、施設利用者へのアンケート等を踏まえたものとしている。

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	5	社会教育費
目	2	公民館費

所管課	生涯学習課
事業名	鳥取県公民館連合会負担金
補助単独の別	

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	16	16		16			16	
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他							
	一般財源	16	16		16			16

事業概要	公民館相互の連携を深め、公民館体制の整備充実を図り、社会教育の振興に寄与することを目的に設置されている鳥取県公民館連合会に対する境港市の負担金を予算化している。	今年度見直し事項	
事業目的	公民館相互の連携を深め、公民館体制の整備充実を図り、社会教育の振興に寄与することを目的に設置。		
現状と背景	各種大会・研究集会に参加し、公民館運営に関すること等調査研究に努め、また、情報交換等を行っている。	その他	

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	5	社会教育費
目	2	公民館費

所管課	教育総務課
事業名	余子地区学習等供用施設改修等事業
補助単独の別	補助

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	7,987	64,560		64,560		▲ 11,165	53,395	45,408
財源内訳	国	1,225	39,635		39,635		39,635	38,410
	県							
	市債			18,900		▲ 8,800	10,100	10,100
	その他							
	一般財源	6,762	24,925		6,025	▲ 2,365	3,660	▲ 3,102

事業概要	老朽化した余子地区学習等供用施設の“利用促進”及び“防災拠点の整備”のため、市民ニーズに即した改修により、施設の再生を図る。	今年度見直し事項	
事業目的	施設利用の促進及びコミュニティ活動の活性化のための地域住民のニーズに即した改修工事等を行う。		
現状と背景	昭和49年9月に建築され、経年劣化のため改修が必要である。平成25年度に耐震診断を行い、Is値が0.66という判定結果が出ている。		その他

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	5	社会教育費
目	2	公民館費

所管課	教育総務課
事業名	渡公民館集会室新築事業
補助単独の別	補助

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	4,927	38,774		37,268			37,268	32,341
財源内訳	国							
	県	3,284	32,651	26,822	▲ 1,977		24,845	21,561
	市債			9,300			9,300	9,300
	その他							
	一般財源	1,643	6,123	1,146	1,977		3,123	1,480

事業概要	平成15年の滑走路延長事業に伴う周辺地域活性化事業で採択された渡公民館集会室増築事業に基づき渡公民館に集会室を新築する。 平成27年度に行った基本設計・実施設計により、平成28年度に新築工事を施工する。	今年度見直し事項	
事業目的	地域コミュニティの促進のため集会室を整備する。		
現状と背景	渡公民館集会室の新築については、米子空港周辺地域振興交付金事業のなかでも懸案事項となっており、地元自治会からも要望が上がっている。	その他	

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	5	社会教育費
目	2	公民館費

所管課	生涯学習課
事業名	公民館庁用備品整備事業
補助単独の別	

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	2,471	4,342		3,552	188		3,740	1,269
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他							
	一般財源	2,471	4,342		3,552	188		3,740

事業概要	状態の悪い机・椅子等を更新する事業。	今年度見直し事項	
事業目的	折りたたみテーブル・椅子等の備品を更新することで、利用者の利便性の向上を図る。		
現状と背景	折りたたみテーブル脚部分の折りたたみができない・板が剥離している・非常に重たいなど状態の悪い備品があり、使いにくい・使えない状況にある。	その他	

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	5	社会教育費
目	2	公民館費

所管課	教育総務課
事業名	渡地区学習等供用施設改修事業
補助単独の別	補助

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費		2,433		2,433			2,433	2,433
財源内訳	国	973		973			973	973
	県							
	市債							
	その他							
	一般財源		1,460		1,460			1,460

事業概要	老朽化した渡地区学習等供用施設の“利用促進”及び“防災拠点の整備”のため、市民ニーズに即した改修により、施設の再生を図る。	今年度見直し事項	
事業目的	施設利用の促進及びコミュニティ活動の活性化のための地域住民のニーズに即した改修等工事を行う。		
現状と背景	昭和52年3月に建築され、経年劣化のため改修が必要である。 平成26年度に耐震診断を行い、Is値が1.07という判定結果が出ている。	その他	改修内容については、施設利用者へのアンケート等を踏まえたものとしている。

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	5	社会教育費
目	2	公民館費

所管課	教育総務課
事業名	外江地区学習等供用施設改修事業
補助単独の別	補助

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費						2,621	2,621	2,621
財源内訳	国					961	961	961
	県							
	市債							
	その他							
	一般財源					1,660	1,660	1,660

事業概要	老朽化した外江地区学習等供用施設の“利用促進”及び“防災拠点の整備”のため、市民ニーズに即した改修により、施設の再生を図る。	今年度見直し事項	
事業目的	施設利用の促進及びコミュニティ活動の活性化のための地域住民のニーズに即した改修工事を行う。		
現状と背景	昭和50年2月に建築され、経年劣化のための改修が必要である。平成22年度に耐震診断を行い、Is値が1.54という判定結果が出ている。	その他	改修内容については、施設利用者へのアンケート等を踏まえたものとする。